

会議結果報告書

令和元年10月18日

会議の名称	令和元年度 第2回在宅医療・介護連携代表者会議及び認知症施策推進会議
開催日時	令和元年9月20日（金）午後7時30分～9時
開催場所	市役所 3階 301・302会議室
出席委員	岩崎委員、田代委員、柳委員、西委員、長谷川委員、深谷委員、富澤委員、鈴木委員、大原委員、土屋委員、石幡委員、飯田委員、佐々木委員、原藤委員（計14人）
欠席委員	鎌田委員、福島委員、宮本委員、正岡委員、川上委員、太田委員、田村委員、柴田委員、関根委員、溝尾委員（計10人）
議題	議事 （1）在宅医療・介護連携推進事業の評価について （2）先進地視察について （3）在宅医療・介護連携推進事業について 各ワーキンググループからの進捗報告 （4）その他 周知事項等
結果	審議内容の記録のとおり (傍聴者0人)
事務局	朝霞地区医師会地域包括ケア支援室 宮崎コーディネーター、菅田コーディネーター 長寿応援課中村課長、奥田主幹、斉藤主査、高橋主事
審議内容の記録（審議経過、結論等）	
<p>1 開会</p> <p>2 岩崎会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>（1）在宅医療・介護連携推進事業の評価について</p> <p>※事務局より説明。</p> <p>本市の在宅医療介護連携の目的「住み慣れた地域で最期まで療養したいという市民の希望が叶えられ、自由な選択により自分らしい最期を迎えられる志木市であること」と目標「医療と介護の両方が必要な状態の方が、在宅で医療サービスと介護サービスを一体的に受けることができる体制が整う」を達成するための手段として、現在、在宅医療介護連携推進事業8事業を実施している。平成28年度から具体的な事業の実施を進めており、市の在宅医療及び介護を取り巻く課題や取組に応じて、</p>	

必要な評価指標を検討・選択していくことが重要である。

評価指標の種類としては、①ストラクチャー（構造指標）、②プロセス（活動指標）、③アウトカム（成果指標）があり、厚生労働省が示している評価指標のイメージを基に評価指標の内容について説明。併せて、第8期介護保険事業計画の基礎資料として、今年度実施を予定している第8期介護予防・日常生活圏域ニーズ調査においても在宅医療介護連携の評価につながる調査項目を含めることを念頭に、本会議にて意見を仰ぎ、項目内容を検討していく。なお、調査項目に関する意見や質問は、後日事務局に各委員により提出することとした。

(2) 先進地視察について

※事務局より説明。

今年度の先進地視察先として、医療職や介護職、民間企業や地域住民が協働で高齢者の見守りシステムを構築している「おおた高齢者見守りネットワーク（愛称：みま〜も）」を選定し、企画した。

① 日時／令和元年10月11日（金）午後2時30分から4時30分

② 場所／おおもり語らいの駅（大田区大森北4-5-1）

視察当日の参加者の最終確認と視察スケジュールの説明を行う。

(3) 在宅医療・介護連携推進事業について（各ワーキンググループからの進捗報告）

(イ) 在宅医療・介護連携課題抽出ワーキンググループ

リーダー富澤委員より報告

今年度1回目のワークショップを9月6日（金）に開催した。講師及びファシリテーターは昨年度に続き、埼玉県立大学の川越雅弘氏に依頼して実施した。参加者は事務局を含めて80人。今回は模擬事例を用いて、グループワークで入退院時連携の課題を検討した。事例を用いることで、検討が具体的となり、参加者から好評だった。

次回以降に関しては、ワーキンググループで検討していく。

(カ) 在宅医療・介護関係者研修ワーキンググループ

リーダー土屋委員より報告

今年度もケアカフェしきの開催は2回とし、2回目は研修会も兼ねて実施する。1回目は11月15日（金）午後7時開始を予定しているため、各委員より所属や団体の専門職に参加を促してほしい。今年度は、志木市の在宅医療を担っていただいている近隣市の在宅療養支援診療所にも案内する。

(キ) 地域住民への普及啓発ワーキンググループ

リーダー飯田委員より報告。

市民向け講演会を10月26日（土）午後2時から市民会館で開催する（チラシ参照）。今回の講師は、市内医療機関の医師、歯科医師に依頼をしている。講演会とあわせて、介護用品の展示と関連事業の普及啓発を実施する。また、医療介護情報誌「ほほ. えみ」の最新号を作成し、配布を予定している。

4 その他

各団体等からの周知事項

富澤委員より、TMG宗岡中央病院の専門職向けの公開講座（10月29日「内科系初期医療～総合診療とは～」）について周知があった。

〈次回日程〉

第3回会議

令和2年1月31日（金）午後7時30分～9時、健康増進センター2階ホール

以上